

要確認

4月の健康診断受診後 各種抗体価検査、結核判定検査とワクチン接種について

1. 抗体価検査および結核判定検査について

本学の第1学年次は寮における集団生活となるほか、学内の医療機関や学外の医療・福祉施設等において体験実習を行います。このため、学生自身の感染防御および、実習先病院・施設等の患者様や入居・利用されている方々への感染予防の観点から、入学後の健康診断で以下の検査を実施しています。

- ① 4種抗体価検査【麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎（ムンプス）】 ※全てIgG-EIA法
- ② B型肝炎のHBs抗原・抗体検査 ※CLIA法
- ③ 結核判定検査 ※T-spot検査

検査費用は大学で負担します。

なお、学内で感染防止対策や緊急時の迅速な対応を必要とする事案が発生した場合、上記の抗原・抗体価に関するデータは、個人情報管理を遵守の上、保健管理センター、各キャンパス並びに各附属病院の感染対策部門と共有しますのでご了承願います。

以上、ご理解とご協力をお願いします。

2. 1の①②で行った検査で判定検査が抗体価陰性（－）や抗体価（±）であった場合、各自が入学時に提出したワクチン接種証明書と照らし合わせてワクチン接種の要・不要をお知らせします。

ワクチン接種が必要と連絡があった学生は、週末や帰省した際、また夏期休暇で退寮した際に対応願います。

★体質（アレルギー等）や疾患等でワクチン接種を受けられない場合、保健管理センターへご連絡ください。

1) ①の4種抗体価が陰性（－）または（±）であった場合

<1>入学時に提出したワクチン接種証明書で過去2回のワクチン接種が確認できていれば、追加接種は不要です。

<2>過去2回のワクチン接種記録がなく、抗体価が3ページの『麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）抗体価検査結果について』記載の判定基準において陰性（－）または（±）となる場合、実習に制限がかかる可能性もあるため、早めのワクチン接種を勧奨しています。

該当するワクチンが複数ある場合には、同時接種もご検討ください。

2) ②のB型肝炎のHBs抗体価が低値であった場合

抗体価が5ページの『HBs抗原・HBs抗体 抗体価検査結果について』記載のHBs抗体価判定基準において陰性（－）であった場合、1年生の10月より病院実習が始まるため、早めのワクチン接種（3回接種が必要で約6ヶ月を要します）と接種後の抗体価検査を勧奨しています。

3. 結核判定検査の結果について

1の③結核判定検査の結果が陽性・判定保留・判定不可の場合、本学附属病院または最寄りの医療機関で精密検査を受けてください。なお、本学附属病院への受診を希望する場合は、校医に相談してください。

精密検査で問題なしと診断された場合、受診医療機関発行の診断書を検査結果証明書と併せてご提出ください。（費用は自己負担となります。）精密検査の結果、治療等が必要な場合は保健管理センターへ連絡してください。

《健康診断受診後提出書類》

『麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）ワクチン接種証明書』（該当者のみ）

※医療機関での証明をお願いします。

・麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）ワクチン接種記録

提出期限：2026年9月4日（金）

提出先：富士吉田校舎 事務課

・B型肝炎ワクチン接種・抗体価検査証明書（該当者のみ）※医療機関での証明をお願いします。

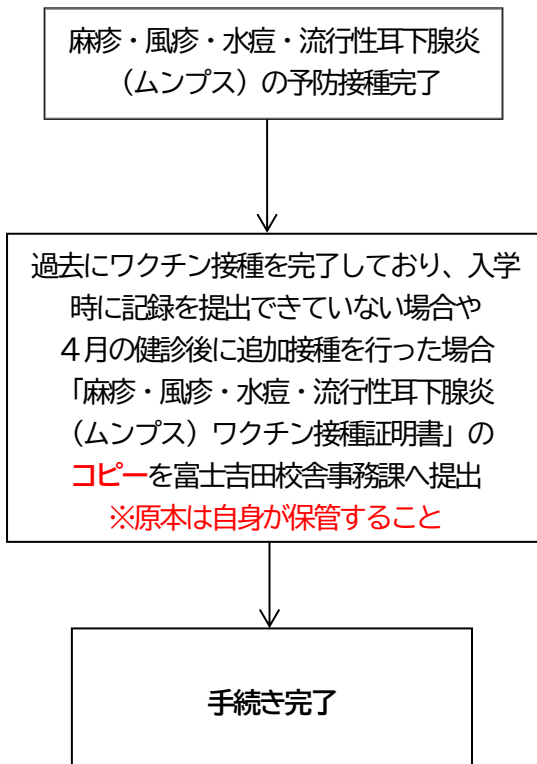
提出期限：2年次 健康診断受診時

提出先：2年次 健康診断の会場（予定）

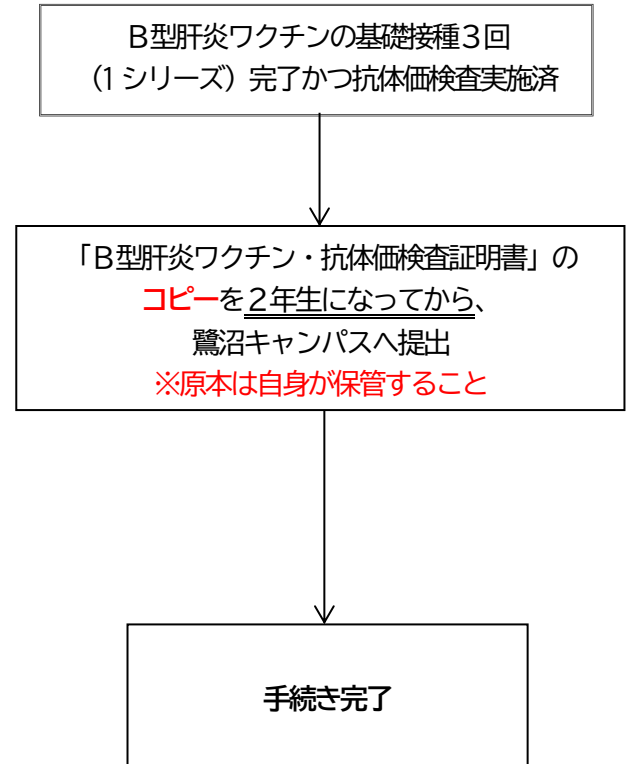
※なお、上記期間内に提出が難しい場合は、事前に鷺沼キャンパス保健管理センターに連絡の上、後日提出してください。

《ワクチン接種 書類提出のフローチャート》

麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）の場合



B型肝炎ワクチンの場合



※書類に不備があった場合、保健管理センターから電話連絡があります。

電話番号の登録をお願いします。

TEL：03-3784-8071

◆麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）抗体価検査結果について

昭和医科大学では以下の基準に従って判定しています。

検査方法：IgG-EIA 法

	陰性（－）	（±）	陽性（＋）
麻疹 （はしか）	2.0 未満	2.0～15.9	16.0 以上
風疹 （三日はしか）	2.0 未満	2.0～7.9	8.0 以上
水痘 （水ぼうそう）	2.0 未満	2.0～3.9	4.0 以上
流行性耳下腺炎 （ムンプス）	2.0 未満	2.0～3.9	4.0 以上

〔参考文献〕「医療関係者のためのワクチンガイドライン第4版」日本環境感染学会

過去にワクチン接種歴が2回なく、抗体価陰性（－）、または（±）の場合はワクチン接種を勧奨しています。必要接種回数については、以下－麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）ワクチン接種 勧奨回数－の表をご参照ください。

抗体価が陽性（麻疹の抗体価 16.0 以上、風疹の抗体価 8.0 以上、水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）の抗体価 4.0 以上）の場合や過去に2回ワクチン接種を行っていて記録を提出している場合ワクチン接種の必要はありません。

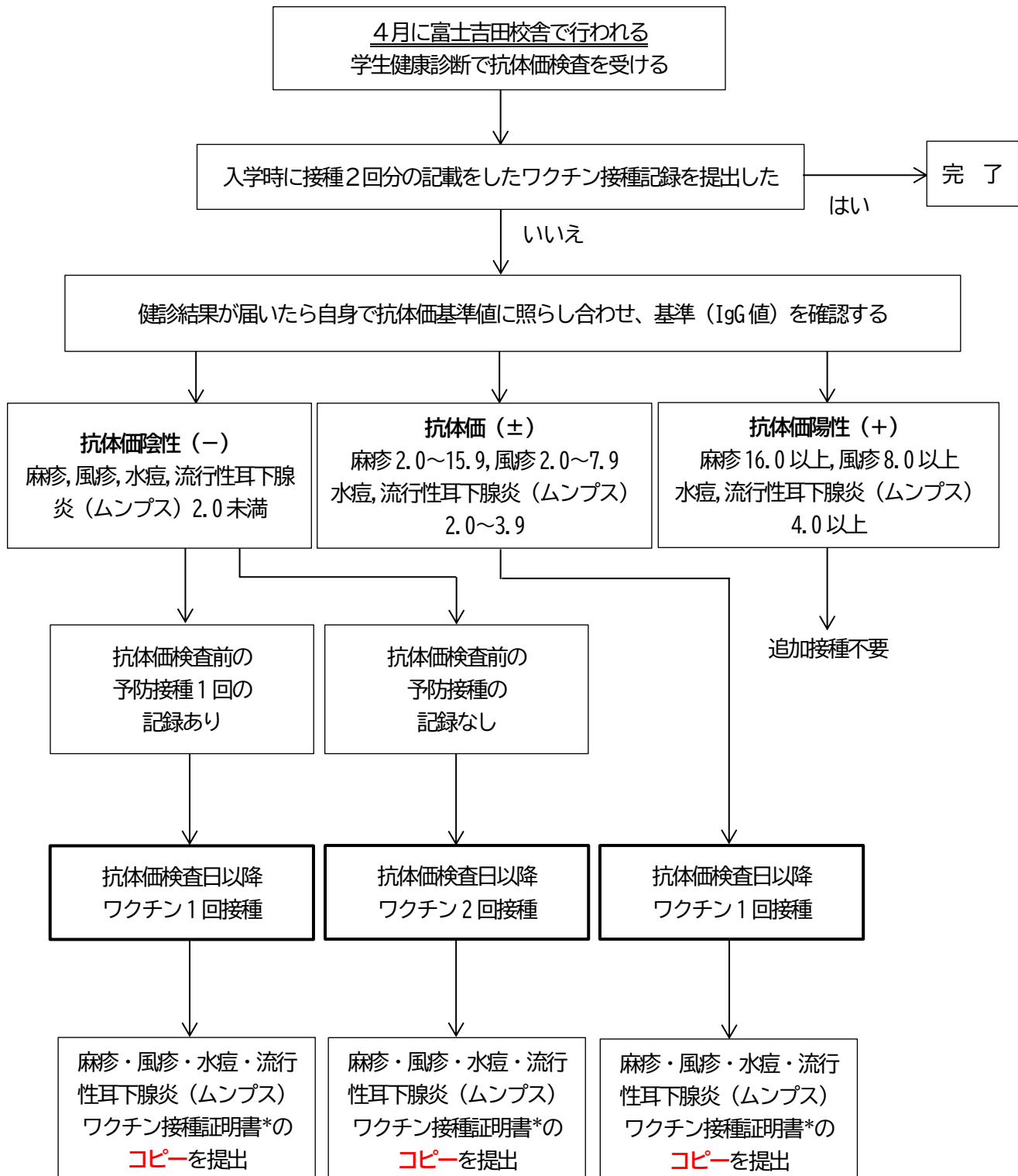
－麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）ワクチン接種 勧奨回数－

	抗体価検査前の予防接種歴	抗体価検査後のワクチン接種回数
陰性（－）	0 回（記録なし）	2 回接種
	1 回（ワクチン接種記録あり）	1 回接種
（±）	0～1 回	1 回接種

詳しくは4ページ『麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）ワクチン接種のフローチャート』をご参照ください。

『麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス）ワクチン接種証明書』は、2年次以降の臨床実習等にも必要になります。コピーを提出して、原本はご自身で保管してください。

麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（ムンプス） ワクチン接種のフローチャート(学生用)



*書式は保健管理センター ホームページからダウンロードした物を使用すること

https://www.showa-u.ac.jp/about_us/campus/health_center.html

◆HBs抗体 抗体価検査結果について

昭和医科大学では以下の基準に従って判定しています。

検査方法：CLIA 法またはCLEIA 法

	抗体価陰性	抗体価陽性 (基準を満たす)
B型肝炎	10.0 未満	10.0 以上

抗体価陰性の場合はワクチン接種を勧奨しております。

抗体獲得はワクチン3回接種（0、1、5～6ヵ月後の3回接種＝1シリーズ）が必要です。

なお、接種後の抗体価確認については、3回目の接種から1～2ヵ月後に行うことが理想とされています。

※例外…今回の検査結果が10.0未満であっても、過去のワクチン接種シリーズ後の抗体検査で陽性（10.0以上）と確認された場合は、その後の追加のワクチン接種は不要です。抗体価陽性が証明できる書類と接種記録をご提出ください。

詳しくは6ページ『B型肝炎ワクチン接種のフローチャート』をご参照ください。

◆ワクチン同時接種のお願い

ワクチンの同時接種について、「日本小児科学会の予防接種の同時接種に対する考え方」

(https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/doji_sessyu20201112.pdf) では、「日本の子どもたちをワクチン接種で予防できる病気から守るために必要な医療行為であるとする。」としています。

《お問い合わせ先》

・書類提出について

富士吉田校舎 事務課窓口

・ワクチン接種について

昭和医科大学保健管理センター

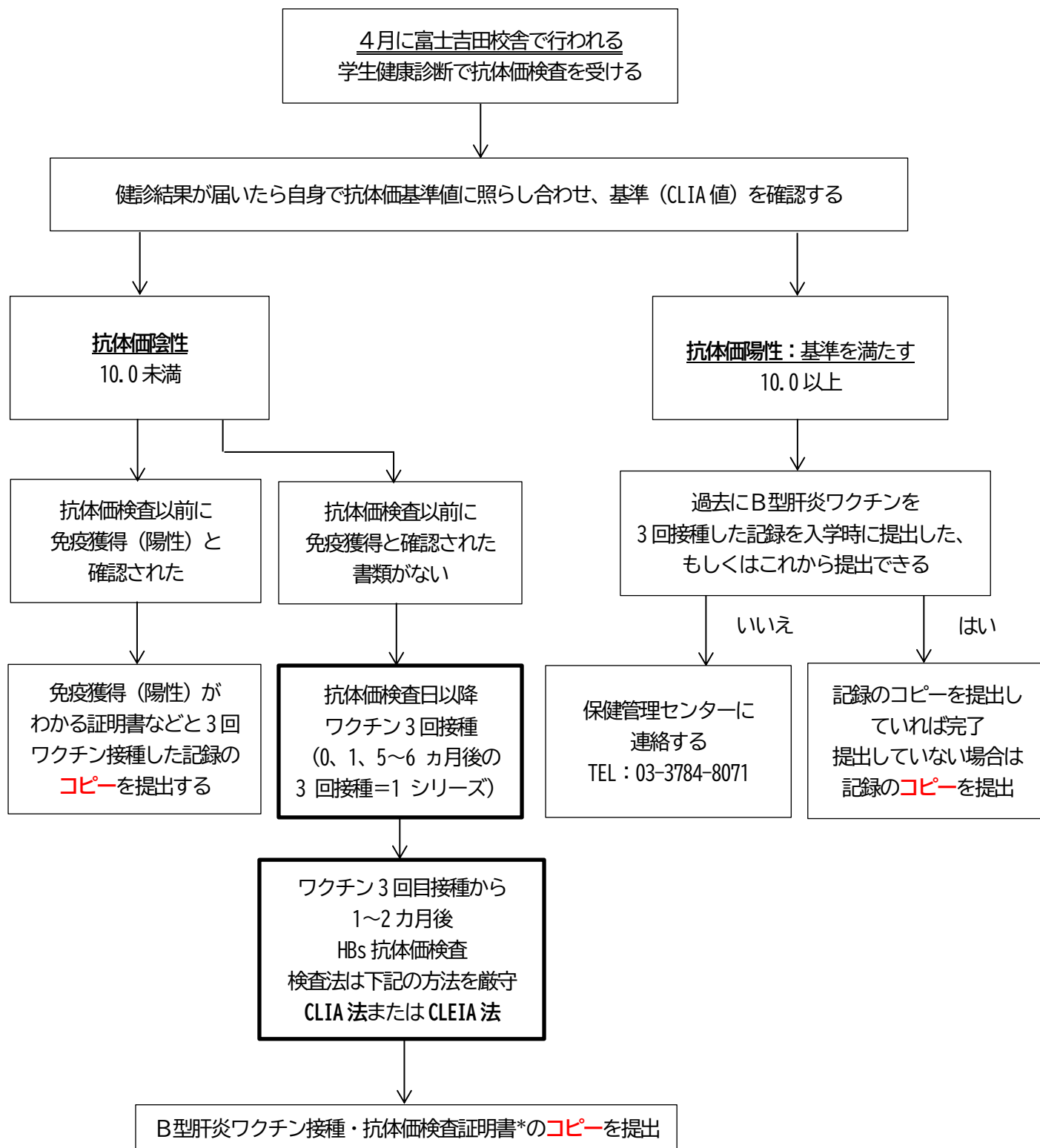
平日：8：40～17：00（土、日、祝日を除く）

TEL：03-3784-8071（直通）

Google フォーム：<https://forms.gle/1nJtJ4m8SeEv457G7>

Google フォームでは24時間質問を受け付けています。なお、回答は平日8：40～17：00に行います。

B型肝炎ワクチン接種のフローチャート(学生用)



抗体価が『HBs抗原・HBs抗体 抗体価検査結果について』記載の判定基準において陰性となる場合、早めのワクチン接種と抗体価検査を勧奨しております。

*書式は保健管理センター ホームページからダウンロードした物を使用すること
https://www.showa-u.ac.jp/about_us/campus/health_center.html